

2024年度
事業計画書

社会福祉法人ならの実会
幼保連携型認定こども園
Kids Island うちがしま

Kids Island うちがしま 事業計画

2015年には100万人を超えていた出生数も2023年は約75万人にまで減少している。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、少子化がかなり加速されている。国のこども未来戦略において加速化プランとし、少子化トレンドの反転が試みられているが、出生数の大幅な増加は難しいと予想される。

今後のこども園利用者数も減少が見込まれる。安定した運営を目指し、保育の質の向上や保護者への支援、利用者や地域からの園への信頼獲得などを重点とし、全体的なサービスの向上に努めていく。

子育て支援センター どんぐりのもり 事業計画

地域の子どもたちが安心して遊べる環境、保護者が育児の疲れを癒し、また気軽に相談ができる雰囲気づくりを心掛け運営を行っていく。地域との事業連携や関係強化に努め、子育て拠点としての地盤を強固なものとし、内ヶ島町周辺地域と子育て家庭との橋渡しとしての役割を目指し活動していく。

◎教育・保育方針を以下のように定める

- ・ こどもの最善の利益を守ります。
- ・ 困難を乗り越える強い心の育成に努めます。
- ・ 友達との関わりを大切にすることどもを育てます。
- ・ こどもが主体的に活動できる環境を整えます。
- ・ 保護者の皆様が安心して就労できる園を目指します。

◎教育・保育目標を以下のように定める

<強健な心身>

強く柔軟な心と身体

<友愛の情>

思いやりと豊かな愛情

<確かな社会性>

環境への適応と相互理解

1. 施設運営計画

(1) 各クラスの人数

年齢	4月当初の園児数（予定）	2023年度4月	内管外
0	8名	8名	
1	20名	19名	
2	22名	21名	1名
3	22名	24名	
4	24名	24名	1名
5	24名	24名	
合計	120名	120名	

(2) 各認定と園児数

認定	利用定員	園児数（4月当初）
1号認定	15名	10名
2号認定	58名	60名
3号認定	47名	50名

(3) 年間行事予定

実施年月日	実施事業名	実施場所	備考
2024.6	花火指導	Kids Island うちがしま	東部消防署
2024.6.14	プール開き	Kids Island うちがしま	
2023.6.21	交通安全教室	Kids Island うちがしま	太田市役所
2024.7	なつまつり	Kids Island うちがしま	園児主催
2024.7	一年生と遊ぼう	Kids Island うちがしま	
2024.8.22～23	お泊り保育	かたしな高原	年長児のみ
2024.10	さつまいも掘り	Kids Island うちがしま 農園	
2024.10.19	KIU ワイワイ スポーツデー	Kids Island うちがしま	
2024.10	保育参観月間	Kids Island うちがしま	自由参観

2024.11	金山登山	金山	年長児のみ
2024.12.25	クリスマス会	Kids Island うちがしま	
2024.12	餅つき会	Kids Island うちがしま	
2025.1	雪山あそび	片品高原スキー場	年長児のみ
2025.1	KIU ワクワク リサイタル	Kids Island うちがしま	
2025.2	総合防災訓練	Kids Island うちがしま	東部消防署による
2025.3	防犯訓練	Kids Island うちがしま	
2025.3	おもいで遠足	未定	年長児のみ
2025.3	お別れ会	Kids Island うちがしま	
2025.3	卒園式	Kids Island うちがしま	

○その他の行事予定

- ・ 毎週実施：体育のじかん
- ・ 毎月実施：身体測定、英語のじかん、和太鼓のじかん
- ・ 隔月実施：避難訓練（火災）、避難訓練（地震）

（４）延長保育事業計画

各認定時間を超えた保育に応じて実施。１回３０分で１００円の保護者負担。

- ・ １号認定児：設定なし ※やむを得ない場合にのみ対応
- ・ 短時間認定児：８時半以前および１６時半以降
- ・ 標準時間認定児：１８時以降

（５）幼稚園型一時預かり保育事業計画

１号認定児が１３時半以降１６時半まで在園した場合に実施

１日２５０円、上限２，５００円／月

（６）病児保育事業（体調不良児対応型）

看護師が常勤で２名勤務（内１名は産育休中）。37.5℃以上の発熱が認められた場合や、嘔吐下痢の症状が見られた場合、その他の感染症が疑われる場合に保護者に対し迎えを依頼し、その間当該児童を安全に看護する。

2. 職員に係る計画

(1) 各クラス編成

職名・担当クラス (年齢)	人数	職名・担当クラス (年齢)	人数
園長	1名	保育教諭・ぞう組(5歳)	2名
主幹保育教諭	2名	フリー保育教諭	1名
事務員	1名	看護師	※1名
保育教諭・たまご組(0歳)	6名	病児保育担当看護師	1名
保育教諭・ひよこ組(1歳)	5名	子育て支援センター担当	2名
保育教諭・りす組(2歳)	5名	用務員	1名
保育教諭・うさぎ組(3歳)	3名	産休・育休	3名
保育教諭・ぱんだ組(4歳)	3名	合計	34名

※年度内育休復帰2名の予定

※看護師は育休中

(2) 新入職員

4月1日より新卒保育教諭 常勤1名入職

(3) 園医、園歯科医、園薬剤師

嘱託医	平原内科消化器科	平原 睦庸
嘱託歯科医	永倉歯科医院	永倉 学
嘱託薬剤師		竹内 加代

(4) 職務分担

委員会を設け、それぞれの役割に沿った園内業務を行う。

総務委員会	教材、図書、遊具・玩具などの管理。玩具の研究。
広報委員会	就職説明会の準備・参加。SNSの更新。
研修企画委員会	園内研修の企画、運営。園内での保育の研究発表。
マニュアル作成委員会	園内での業務マニュアルの作成。
行事企画委員会	園内行事の企画運営 ※季節行事を除く

(5) 職員健康診断

令和6年4月より嘱託医・平原内科消化器科にて実施予定。

新入職員は入職前に嘱託医で健診。

また、協会けんぽの助成を受け生活習慣病予防検診を受診予定（年齢対象者）。

(6) 園内会議・各種研修他

- ・クラスリーダー会議を月に1回程度
- ・隔週で委員会を行う
- ・委員長会議を月に1回程度
- ・研修委員会を中心とした園内研修の実施
- ・各種研修会への参加・奨励
- ・キャリアアップ研修への積極的参加を奨励
- ・職員による自己評価、園自己評価を公表

(7) 福利厚生

- ・福利厚生センターへの加入
- ・障害保険への加入
- ・健康診断費用の提供
- ・休憩時間用の軽食・飲料の提供
- ・オープンハウスアリーナでのバスケットボールシーズンシートの購入

3. 施設設備・備品・改修関係

(1) 施設設備

総務委員会を中心に設備点検を実施。

廊下の日差しが強いため、シェード等の対応を検討中。

(2) 備品関係

総務委員会を中心に備品の整備管理を実施。

(3) 改修関係

大規模改修は予定していない。

4. 地域との連携

(1) 子育て支援事業

地域との連携を密にし、地域の子育て世帯向けに支援事業を行う。

- ・園庭開放事業 毎週火曜～木曜 10:00～11:30
- ・育児相談事業 毎週火曜～木曜 10:00～11:30

園に併設する子育て支援センターどんぐりのもりと共同で相談支援事業を行っていく。

・子育て支援センターにおける育児相談事業 毎週水曜・金曜の午後

(2) 子育て支援拠点事業

子育て支援センターどんぐりのもりを継続
利用希望者が多いため予約制で調整を行っている。

午前・午後 各10組+新規登録者1組

- ① 子育てにおける悩みや問題などについての相談ニーズの把握に努める。
- ② できる限り多くの人に平等に利用してもらえるよう計画していく。
- ③ 地域に対する広報の方法について検討していく。
- ④ 重層的支援体制整備事業をより活発に行っていく。
 - ・地域と連携し、お年寄りと園との交流を行う。
 - ・地域住人も対象としたマルシェの開催。
 - ・子育て講演会や座談会の開催。

(3) なんでも福祉相談員

園長が就任。福祉に関する相談支援を行う。

(4) その他

要望があれば地域の各種事業への参加をしていく。

群馬クレインサンダーズの後援会へ引き続き加入する。